

株式会社幻冬舎ルネッサンス

貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	367,255	流動負債	179,523
現金及び預金	202,297	支払手形	25,538
売掛金	97,677	買掛金	34,336
商品	4	未払金	395
仕掛品	9,620	未払費用	18,214
前払費用	82	前受金	70,889
繰延税金資産	57,148	預り金	3,178
未収入金	134	賞与引当金	8,636
立替金	319	仮受金	5,796
貸倒引当金	△29	未払消費税等	2,483
		返品調整引当金	10,054
固定資産	20,843	負債合計	179,523
有形固定資産	840	純資産の部	
構築物	49	株主資本	208,575
工具、器具及び備品	791	資本金	40,000
無形固定資産	3	資本剰余金	79,842
電話加入権	3	資本準備金	79,842
投資その他の資産	20,000	利益剰余金	88,732
子会社株式	20,000	その他利益剰余金	88,732
		繰越利益剰余金	88,732
		純資産合計	208,575
資産合計	388,098	負債純資産合計	388,098

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

- ・製 品 先入先出法
- ・仕 掛 品 個別法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産 定率法を採用しております。

（リース資産を除く）

- ② 無形固定資産 定額法を採用しております。

（リース資産を除く）

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

- ③リース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

- ① 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、また貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

- ② 賞与引当金

従業員賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

- ③ 役員賞与引当金

役員賞与の支給に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

- ④ 返品調整引当金

出版物の返品による損失に備えるため、書籍等の出版事業に係る当期末以前2月間の総売上高に一定期間の返品率及び売買利益率を乗じた額を計上しております。

(4) その他の重要な会計方針

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

- (1) 有形固定資産の減価償却累計額 5,244千円

- (2) 関係会社に対する金銭債務は次のとおりであります。

- 短期金銭債務 933千円

3. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産	(単位：千円)
流動資産	
賞与引当金	3,523
未払社会保険料	428
返品調整引当金超過	4,102
未払費用否認	2,503
棚卸資産評価損	46,590
計	57,148

4. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

① 金融商品に関する取組方針

当社は、一時的な余資を短期的な預金により運用しております。

② 金融商品の内容及びリスク

営業債権である売掛金は、顧客の信用リスクに晒されております。

子会社株式を保有しております。

営業債務である支払手形及び買掛金は、ほとんどが6カ月以内の支払期日であります。

③ 金融商品に係るリスク管理体制

・信用リスク（取引先の債務不履行等に係るリスク）の管理

当社は、与信管理規程に基づき、営業債権については、担当部門が主要な取引先の状況をモニタリングし、財務状況等の悪化等による回収懸念の早期把握や軽減を行っております。

・市場リスク（金利等の変動リスク）の管理

子会社株式は、定期的に発行体（子会社）の財務状況等を把握し、保有状況を継続的に見直しております。

④ 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価格のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定において変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することがあります。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

平成23年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

	貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
現金及び預金	202,297	202,297	—
売掛金	97,677	97,677	—
資産計	299,974	299,974	—
支払手形	25,538	25,538	—
買掛金	34,336	34,336	—
未払費用	18,214	18,214	—
前受金	70,889	70,889	—
負債計	148,979	148,979	—

(注) 1. 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

資産（現金及び預金、売掛金）

これらは短期間で決済されるものであるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

負債（支払手形、買掛金等）

これらは短期間で決済されるものであるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

2. 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

以下の株式については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上記の表には含めておりません。

	貸借対照表計上額 (千円)
子会社株式	20,000

3. 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

	1年以内 (千円)	1年超5年以内 (千円)	5年超10年以内 (千円)	10年超 (千円)
預金	202,232	—	—	—
売掛金	97,677	—	—	—
合計	299,910	—	—	—

5. 賃貸等不動産に関する注記

該当事項はありません。

6. 関連当事者との取引に関する注記

親会社及び法人主要株主等

属性	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有) 割合 (%)	関係内容		取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
			役員の 兼任等	事業上の関係				
親会社	株式会社幻冬舎	(被所有) 直接 83.3	兼任 3名	管理業務委託 不動産の賃借 役員の兼任	業務委託 事務所の賃借	3,600 6,840	未払費用 未払費用	315 598

(注) 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておりませんが、期末残高には、消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(1) 業務委託手数料については、その必要性、効果、金額の妥当性を考慮し、決定しております。

(2) 事務所の賃借については、近隣の家賃を勘案して、同等の価格によっております。

7. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額	173,812円
(2) 1株当たり当期純利益	32,396円

8. 当期純損益金額

当期純利益	38,875千円
-------	----------